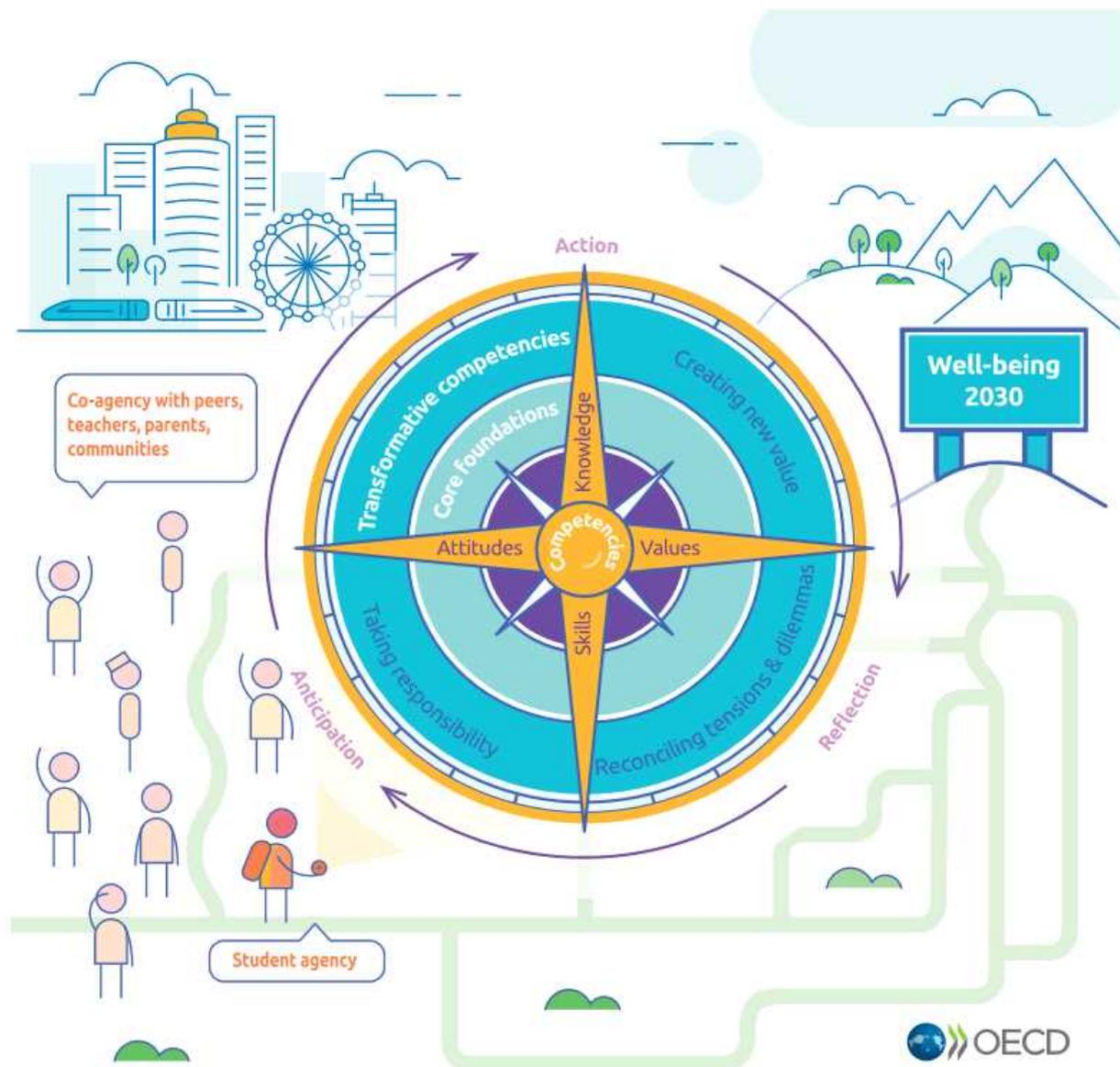




## Global Science Course Workbook

### The OECD Learning Compass 2030



「問い」を見つけ、育て  
「問い」を創る

GS本

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校  
令和2年度（2020年度）版

「問い」を見つけ、育て 「問い」を創る

## GS本 ～ Global Science Course Workbook ～

### = 目次 =

令和2年度（2020年度）GS課題研究 探究活動プロセス	p. 4
令和2年度（2020年度）2学年 GS課題研究 年間活動計画	p. 5
GS課題研究 1学年オリエンテーション (r.2.2.28)	p. 6
1. 未来社会を見据える	2. 探究活動の意義
3. 探究活動が向かう先	
GS課題研究 2学年ガイダンス (r.2.4.24)	p. 8
1. 課題研究の特徴	2. 課題研究のステップ
3. 研究テーマを設定する	4. 課題研究で留意するポイント
5. 研究倫理の尊重	
SDGs 17目標	p. 20
<b>1</b> 研究テーマ（課題）設定	
(1) 課題・研究テーマを知ろう	p. 22
(2) 学術分野を知ろう	p. 24
班編制時の自己紹介に向けて、自己紹介の記録	p. 26
<b>2</b> 研究テーマへの知識・理解を深める	
(1) キーワードの抽出	p. 32
文献リスト、スクラップブック	p. 36
(2) キーワードの意味・定義	p. 41
(3) キーワードの抽出・グループ化	p. 44
(4) 文章化	p. 45
(5) 班別協議	p. 46
(6)ブレインストーミングでキーワードを整理する	p. 46
(7) キーワードマッピングの内容を文章に表す	p. 48
(8) 研究テーマの案	p. 48
(9) 先行研究・先行事例の検証	p. 50
<b>3</b> 研究計画書を作成する	
(1) リサーチクエスション(探究の問い)を導こう	p. 52

(2) 仮説を立てよう	p. 54
(3) 現段階での『(仮)研究テーマ』と『(仮)リサーチクエスション』	p. 56
(4) リサーチクエスションの設定	p. 58
(5) 仮説の設定と検証	p. 59
研究テーマ発表会(構想発表会)の振り返り(総括・反省)	p. 62
研究計画書の作成	p. 64
<b>4</b> ポスターを作成する	
(1) ポスターの作成の手順	p. 66
ポスターのレイアウト	p. 67
(2) 文章の作成	p. 68
ポスター下書き用原稿用紙	p. 70
振り返りシート(中間発表会・ポスター発表)	p. 74
<b>5</b> プレゼンテーションの技法	
(1) プレゼンテーションとは何か	p. 76
(2) プレゼンテーションの基本構造	p. 76
(3) 見やすいスライドにするために	p. 77
最終発表会・プレゼン案 Power Point 全体構成シート	p. 78
プレゼン案 Power Point 各ページ詳細内容シート	p. 80
振り返りシート(中間発表会・Power Point プレゼン)	p. 84
課題研究を振り返って(1年間の取り組みの総括・反省)	p. 86
<b>6</b> 集団討論に挑む	
大学入試における討論テーマ(宇土高の先輩が受験したもの)	p. 90
(1) 集団討論の一般的な流れ	p. 91
(2) 集団討論で心がけるべきこと	p. 91
(3) 発言の仕方	p. 92
(4) 日頃から心がけて欲しいこと	p. 93
3年集団討論 記録用紙	p. 94
<i>Appendix</i> <i>SDGs 169 target</i>	p.106
過年度 研究テーマ一覧	p.115
インタビュー等 記録欄	p.119
自由記録(メモ)欄	p.124



令和2年度（2020年度）2学年 GS課題研究 年間指導計画（6月再開版）

令和2年5月28日

回	月日	曜	校時	内容	場所	担当	備考
第1学期							
*	4月10日	金	*	休校（～5月25日・月）			
*	5月26日	火	*	学校再開準備期間（～5月29日・金）			
*	6月1日	月	*	学校再開			
1	6月5日	金	4・5限	GS課題研究テーマ設定ガイダンス・アンケート・希望調査	体育館	永吉・担任	
2	6月12日	金	4・5限	研究テーマ別班編制・自己紹介（資料交換、キーワード抽出）	各教室	永吉・担任	
3	6月19日	金	4・5限	各班 研究テーマ担当者（先生方の担当）決定 研究テーマ検討（資料交換、キーワード抽出）	各教室	担当者	
4	6月26日	金	4・5限	研究テーマ検討（資料交換、キーワード抽出、ブレインストーミング）	各教室	担当者	
*	7月3日	金	*	第1学期 期末考査			
5	7月10日	金	4・5限	研究テーマ・研究計画書検討、作成	各教室	担当者	
6	7月17日	金	4・5限	研究テーマ仮決定・研究計画書提出	各教室	担当者	
*	7月24日	金	*	スポーツの日			
				夏休み 設定した 研究テーマによる探究活動			
第2学期（始業式：8月18日・火）							
7	8月21日	金	4・5限	夏休み活動総括・資料集約、テーマ再検討、研究手法検討	各教室	永吉・担当者	
8	8月28日	金	4・5限	GS課題研究テーマ（構想）発表会（3グループ分散）	各教室	永吉・担当者	3会場分割
9	9月4日	金	4・5限	研究テーマ発表会総括 テーマ最終決定	各教室	担当者	
10	9月11日	金	4・5限	ポスター作成ガイダンス（前年度ポスター見学）、班別協議	各教室	担当者	
11	9月18日	金	4・5限	中間発表会に向けたポスター作成	各教室	担当者	
*	9月25日	金	*	第2学期中間考査			
12	10月2日	金	4・5限	ポスター作成	各教室	担当者	
13	10月9日	金	5・6限	ポスター作成	各教室	担当者	
14	10月16日	金	4・5限	ポスター作成	各教室	担当者	
15	10月23日	木	4・5限	中間発表会リハーサル（ポスターはB4版で印刷）	各教室	担当者	
16	10月30日	金	4・5限	中間発表会（ポスター発表、ポスターセッション）	総合教室	永吉・担当者	3会場分割
*	11月6日	金	*	文化祭			
17	11月13日	金	4・5限	中間発表会 振り返りワークショップ プレゼン資料作成オリエンテーション	各教室	永吉・担当者	
18	11月20日	金	4・5限	プレゼン作成（KSH研究発表会班は、ポスター作成）	各教室	担当者	
	11月27日	金	*	第2学期 期末考査	各教室	担当者	
★	11月28日	日	終日	KSH（熊本県 Super High School 指定校）研究発表会	崇城大学	研究開発部	
19	12月4日	金	4・5限	パワポプレゼン リハーサル・研究要旨 提出	各教室	担当者	
*	12月11日	金	*	修学旅行			
20	12月18日	金	4・5限	最終発表会（パワーポイントによるプレゼンテーション）	総合教室	永吉・担当者	3会場分割
第3学期							
21	1月8日	金	4・5限	最終発表会決勝・成果発表会代表班選出（できない時は1/15実施）	総合教室1・2	永吉・担当者	
22	1月15日	金	4・5限	最終発表会振り返り ポスター修正版作成	各教室	永吉・担当者	
23	1月22日	金	4・5限	ポスター印刷（B4版）ポスターセッション・リハーサル	各教室	担当者	
*	1月28日	木	終日	SSH研究成果発表会	宇土市民会館		2組発表
24	1月29日	金	4・5限	最終発表会振り返り	各教室	永吉・担当者	
25	2月5日	金	4・5限	事後アンケート 3年次GS課題研究ガイダンス	各HR/総合1・2	担任 / 永吉	
*	2月12日	金	*	学年末考査			
26	2月19日	金	4・5限	ショート論文作成（前週までに、ポスター・パワポ データ交換） 1・2・3・6組は授業を入れ替えてパソコン室使用に対応	パソコン室	担任 / 永吉	
★	2月20日	土	終日	熊本県高校生徒地歴公民科研究発表大会	熊本大学	担当者	2組参加
27	2月26日	金	4・5限	ショート論文（個人成果物）作成	パソコン室	担任 / 永吉	
28	3月5日	金	4・5限	ショート論文（個人成果物）作成	パソコン室	担任 / 永吉	
*	3月12日	金	*	後期選抜（生徒家庭学習）			
29	3月19日	金	4・5限	ショート論文（個人成果物）作成	パソコン室	担任 / 永吉	

★ 本年度の実施は未定（昨年度の実施日で計画）

平成30年度（2018年度） 2年 GS課題研究テーマ一覧

分野	班	研究テーマ
【a 文化】	a-1	島津の家紋はキリスト教と関係があるか
	a-2	日本人はオリンピックで金メダルをとれるか？ ～江戸期の飛脚の身体能力～
【b 人権】	b-1	LGBTはなぜ社会的に認められないのか
	b-2	地域ぐるみの支援（児童虐待）
	b-3	児童虐待の現状改善にむけて
	b-4	虐待の心理（児童虐待）
	b-5	日本の虐待の傾向と現状
【c 貧困・食糧不足】	c-1	発展途上国の貧困の現状とそれに対する支援について
	c-2	私たちが考えた支援（世界の貧困の現状）
	c-3	アフリカの現状とより良くするための改善策
	c-4	孤食化（日本の「目に見えない貧困」の背景）
【d 環境・エネルギー】	d-2	熊本方式を全国へ ～熊本県が殺処分ゼロの理由～
	d-3	外来生物問題の解決が進まないわけ *
【e 国際関係】	e-1	過去のテロから考える未来
	e-2	シェア「北」する ～日露 Win-Win 計画～
	e-3	平等な貿易を求めて
【f 地域社会】	f-1	これまでとこれからの少子高齢化対策
	f-2	災害の意識改革
	f-3	三角町の活性化
【g 教育】	g-1	認可保育園と無認可保育園
	g-2	日本と世界の保育事情
	g-3	「昔」と「今」のいじめの違いとそれに対する対応
	g-4	日本を変える教育法
【h 医療・衛生・福祉】	h-1	社会保障サービスの格差について
	h-2	私たち高校生から見た、バリアフリーの現状について
	h-3	死から大切な人を守るには
【i 政治】	i-1	国民と政治の距離は！？
【j 農林水産業・食料】	j-1	熊本県の農業の現状と課題について
【k 人口】	k-1	今の日本がすべきこと（日本の少子化の現状と対策）
【L 労働環境】	L-1	長時間労働の対策
	L-2	過労死の原因と対策
【m 経済・ビジネス】	m-1	税率と政策
	m-2	宇城市の観光発展 ～三角町のインスタ映え～
【n 安全保障】	n-1	犯罪 0.0 の町づくり
	n-2	日本の平和につながる自衛隊拡大
【o 情報】	o-1	AR技術活用による利便性の向上の研究 *
	o-2	オンラインによる支援物資の整理と効率化の研究 *
	o-3	ICT教育の現状と今後について *
【p ライフサイエンス】	p-1	乳酸菌は飛ぶのか *
【q 物質・材料・ナノテク】	q-1	太陽光パネルでiPhoneをどのくらい充電できるのか *
【t 宇宙関連】	t-1	圧力に伴う空気の移動に関する研究 *
【u 安全・安心の科学技術】	u-1	身近なものの自動化による影響 *

GS課題研究 全42班（文系研究班:34班 138人、理系研究班(\*):8班 31人）

平成31年度（令和元年度・2019年度） 2年 GS課題研究テーマ一覧

分野	班	研究テーマ
【a 文化】	a-1	宇土と細川家について
	a-2	速く走るには？～長距離編～
【b 人権】	b-1	同性婚の合法化
	b-2	虐待のない社会をつくるために
	b-3	職場における男女平等
	b-4	LGBTと教育
【c 貧困・食糧不足】	c-1	貧困率の増加の原因と取り組み
	c-2	日本の貧困の現状と解決策の提案
【d 環境・エネルギー】	d-1	夏のじめじめした空気の原因 *
	d-2	殺処分ゼロに向けての熊本の取り組み
	d-3	法律改正によるクリハラリスの個体数の変化 *
【e 国際関係】	e-1	どこからテロなのか
	e-2	竹島と北方領土の問題と日本がとるべき行動
	e-3	発展途上国における就職と貧困について
【f 地域社会】	f-1	方言の衰退 ～松橋方言の今～
	f-2	宇土の防災都市計画
	f-3	地元が輝くために ～宇土市への提案～
【g 教育】	g-1	認可と認可外の違いと無償化
	g-2	待機児童の現状と減らすための対策
	g-3	今のいじめに対する対応策 ～未来ある子供たちを守るために～
	g-4	いじめの様々な形態と環境との因果関係
	g-5	小・中学生のコミュニケーション能力の低下について
	g-6	外国人児童生徒についての教育
【h 医療・衛生・福祉】	h-1	介護の現状と若者の意識
	h-2	私たち高校生にもできるボランティアとは何か
	h-3	バリアフリー ～今私たちができること～
	h-4	受動喫煙による二次被害を防ぐために
	h-5	生活習慣の見直し～将来のために今できること～
【i 政治】	i-1	安倍政権長期化のなぜ？
【j 農林水産業・食料】	j-1	有明海苔の育ちやすい環境 *
	j-2	食料自給率37%は悪いのか？
【k 人口】	k-1	宇土市の子育て支援策とその認知度
	k-2	大矢野の発展のために
【L 労働環境】	L-1	労働における課題と対策
	L-2	過労死について
【m 経済・ビジネス】	m-1	日本の歳出について
	m-2	天草に観光客を呼び込むには
	m-3	ONE PIECEで熊本を活性化
【n 安全保障】	n-1	インターネット上で起こりうる問題行為を防ぐ
【o 情報】	o-1	社会に役立つアプリケーションの開発 *
【p ライフサイエンス】	p-1	がん患者とサポート *
【t 宇宙関連】	t-1	宇宙で育つ植物 *
【u 安全・安心の科学技術】	u-1	電気使用量で生存確認 *
	u-2	昆虫型水中ドローンの提案・開発 *

GS課題研究 全44班（文系研究班:36班 138人、理系研究班(\*) :8班 28人）